

7 道徳教育部会	部会テーマ	道徳教育の充実に向けて
内 容	子どもたちが自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことができるよう、「特別の教科 道徳」を要として道徳教育の更なる充実が図られている。そこで、本部会では、道徳科の授業づくりの取組などの実践発表を通して、よりよい道徳教育の在り方を考える機会とする。	
部 会 担 当	小川 智 (総合教育センター)	指導助言者 和井内 良樹 (宇都宮大学大学院)

※ 時刻はおよその目安です。予定時刻通りにならない場合もありますことを御了承願います。

発表①

「考え、議論する道徳」に向けた授業デザインの工夫

15時10分～15時40分

栃木市立大平西小学校 相良 夏美

「考え、議論する道徳」の実現のために、道徳的価値についての理解や、発問や学習形態の工夫を重視した授業実践と、授業による子どもの変容について紹介する。

発表②

「共に磨き合い、高め合い、豊かな心を育む道徳教育」を目指して

15時40分～16時10分

上三川町教育研究所

上三川町立上三川中学校 中里 真大

上三川町教育委員会教育総務課 多賀 充利

令和4年度より2年間、文部科学省及び栃木県の研究指定校として、「道徳科指導の創意工夫」や「地域教材を生かした授業づくり」を柱に研究を進めた上三川町立上三川中学校の実践について発表する。

質疑等

16時15分～16時20分

指導助言

16時20分～16時50分

宇都宮大学大学院教育学研究科 和井内良樹